

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人柏寿会
特別養護老人ホーム福光園アネックス

目 次

特別養護老人ホーム福光園アネックスの概要	1～2
1. 令和4年度の反省	3～5
2. 入居者の状況	6～10
(1) 市町村別入退居状況	6
(2) 月別入退居及び在籍状況	6
(3) 退居理由	6
(4) 年齢状況	6
(5) 入居前の居住状況	6
(6) 身体障害者手帳の所持	6
(7) 医療費負担区分状況	7
(8) 外泊の状況	7
(9) 在園期間入居者状況	7
(10) 月別入居者延べ日数及び平均人数	7
(11) 介護保険負担限度額	7
(12) 要介護状態区分の状況	7
(13) 入・通院の状況	8
3. 行事の実施状況	9
4. ボランティアの受入状況	9
5. 実習の受入状況	9
6. 研修の実施状況	10

法人の基本理念

社会福祉法人柏寿会は、関わる全ての人の幸福を願いサポートします。

法人の基本方針

- ①自立支援（人としての尊厳を守り、個人の自立を促す）
- ②社会共同連帯（共に支え合う福祉へ）
- ③自由選択（与えられるものではない選択できる権利を守る）
- ④利用者主体のサービス（4つの権利の尊重）
- ⑤即応性・公正性・継続性（すぐに、誰でも、いつまでも）

事業所概要

《特別養護老人ホーム福光園アネックスの概要》

沿革

- ・昭和57年 4月 特別養護老人ホーム福光園事業開始（定員50名）
- ・昭和57年10月 在宅老人短期保護事業委託契約締結
- ・平成4年 2月 福光園30床増床（定員80名）
- ・平成22年 4月 福光園、一関市菽荘へ移転創設（定員51名）
一関市真柴の福光園は「福光園アネックス」に名称変更（定員31名）
- ・平成24年 3月 福光園アネックス19床増床（定員50名）
- ・事業所名称

指定介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム福光園アネックス

（岩手0370900268）

- ・所在地 岩手県一関市真柴字武奈沢39番地
- ・電話／FAX 0191-21-3141／0191-21-3140
- ・施設長 中野洋樹
- ・開設年月日 昭和57年4月1日
- ・定員 入所サービス 定員50名

事業目的

社会福祉法人柏寿会が設置する特別養護老人ホーム福光園アネックス（以下「施設という。」）は、老人福祉法並びに介護保険法（以下「法」という。）の理念に基づき、「指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準」を遵守し、利用者の生活の安定及び生活の充実と家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的とする。

運営方針

老人福祉法並びに岩手県社会福祉基本計画の基本理念に基づき、施設関係者一同力を合わせ、生活の場であり、憩いの場である楽しいホームをつくり、利用者の健康衛生管理はもとより、人間性の尊重に支えられた心のふれあう誠実で明るい生活援助・助言を行い、ゆとりとやすらぎのある暮らしができるように推進するとともに、地域に密着した施設運営に最善の努力をするものとする。

1. 令和4年度の反省

目標

明るく家庭的な雰囲気の中、施設サービス計画に基づき安全で安心な利用者様の立場に立ったサービスを提供できるよう努力する。

(ひだまりユニット)

◎入居者様の変化を見逃さず職員間で共有し、安定した支援につなげる。

実施項目	実施項目への取り組み	成果・反省
・入居者様の変化を見逃さず職員間で共有する。	・入居者様の変化を共有するため、口頭の申し送りだけでなく申し送りノートに記入し、出勤時に確認する。	・申し送りノートに記入忘れもあったが、少しの変化にも気づき、職員間で共有できた。が、ユニット各職員、他部署職員との意見が合わず対応が遅れてしまう時もあった。
・共有した情報を基に安定した支援を提供する。	・申し送りノートには各職員の意見やアドバイス・統一した対応方法を記入し、いつでも振り返ることが出来るようにしてお	・何かあった時等、申し送りノートを振り返り、対応のヒントを得る事ができた。

(こもれびユニット)

◎利用者様が安全に生活出来る環境を整え、状態の変化を共有し支援する。

実施項目	実施項目への取り組み	成果・反省
安全に生活出来る環境を整える。	・毎月居室点検、車椅子点検を行い、異常があれば修理依頼する。(年12回)	・居室内点検は毎月行えたが、車いす点検まで出来ない月があった。
状態の変化を共有する。	・ユニット会議で職員の思い、考えを出し合い共有する。	・ユニット会議では、日頃の問題について話し合い、少しずつでも改善出来た。
	・状態の変化が早い利用者様は日々申し送りや申し送りノートを利用し職員間で情報を共有する。	・年度後半は職員の減少や新型コロナウイルス陽性者が出たことで、業務をこなすだけで精一杯になり、申し送りが不十分なことが多かった。

(本館)

◎一人一人に合ったケアをし、体調に気を掛けより良く過ごしていただけるよう支援する。

実施項目	実施項目への取り組み	成果・反省
利用者様一人一人に合ったケアを提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の状態の把握。医務や相談員とも情報を共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りに不十分な点があり、医務に処置状況を尋ねられても答えられない事があった。普段の医務が行う処置や、医師の往診の際は立ち会う事を指示し、少しずつではあるが改善されている。 ・申し送りノートに記入する内容があまりに多く、職員の確認のサインがあっても内容を把握していない職員がいた。業務にとりかかる前に必ず、ノートに目を通す時間を作るよう指示し、以前よりは
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様との時間を大切にし、寄り添ったケアをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・係として利用者様の写真を管理する役割を作り、毎月の手紙に添えるようにしたこと、業務としてではあるが、時間をとれるようになった。 ・担当者会議には担当する職員ができるだけ参加するように指示したことで、以前よりも責任感を持って職務にあたっている。 ・普段の食事のしょうゆ、ソース等の調味料を選んでいただく事や、クリスマスバイキングで利用者様ひとりひとりに選択していただく事を大切にしよう職員に指示し、ひと月、ふた月たっても楽しかったと話される事があるほど、利用者様の満足度は高
感染予防に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員もこめまな消毒をし、体調管理に気を付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症に関しては職員自身が感染することは少なかったが、家族が感染することや、学校や育児施設、親世代の介護サービス利用での蔓延により職員が欠勤になることが多かった。 ・胃腸炎や頭痛、精神疾患やワクチン接種後の体調不良で欠勤になる職員が多かった。急な勤務変更が多く、職員に負担がかかった事で体調を崩した可能性も考えられる。
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様のこまめな体調観察を行い、早期発見に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内でコロナウイルス感染症の陽性者が発生したが、数名の感染に抑えられた事は早期発見と発生後の対応が迅速かつ正確であったことが評価される。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニット内清掃をこまめに行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・係として環境美化係を設置した結果以前よりはユニット内が清潔に保たれた。 ・危険箇所の発見だけでなく、清掃の意識を高めるために、居室点検を各月順番に全職員が行うよう指示した事で改善された。

(厨房)

◎入居者様一人一人の食べたいという気持ちに応えられるような食事づくり

安心、安全な食事提供

実施項目	実施項目への取り組み	成果・反省
・入居者様と食べる楽しみ、作る楽しみを提供する。	・お誕生日には希望メニューをお出しし、普段でも食べたい時には希望された物を提供する。	・お誕生日希望メニューの提供は100%達成できた。 ・メニュー以外でもパンや漬物など食べたいと希望されたものを提供し食べていただいた。
	・ユニットでの食事作りを通し、入居者様との時間を共有する。	・コロナ感染拡大予防のため、前年度よりは回数が少なかったがユニットでの食事作りやおやつ作りを続けることができた。お誕生者のユニットに出向き、目の前で調理したり、入居者様と一緒におやつのでコレーションをしたりする機会もあった。
・調理マニュアルの遵守。	・各種温度の測定。測定結果と時間の記入（毎日）	・測定は確実に行ったが記入漏れが少々見受けられた。記入漏れについては退勤時に声掛けし記入してもらっている。
	・月1回以上、冷蔵庫のフィルター掃除と点検を行う。（年12回以上）	・フィルター掃除、点検 12/12 100%

(医務)

◎安心、安全で良質な看護を提供する

実施項目	実施項目への取り組み	成果・反省
入居者様の現状把握と不調の早期発見	・月1回の体重測定（年12回）	体重の増減を主治医に報告し、栄養士も含めて検討して
	・週1回の血圧測定（年53回）	血圧の高値、低値を報告し内服薬の調整を行っている。
	・年2回の健康診断	健診後に主治医に意見を聞いている。
	・各種予防接種者の調整	コロナワクチン接種と重なり肺炎球菌ワクチンの接種が進まなかった。
	・感染症対策	全職員で取り組んだ。
	・毎月の医務会議	検討したことを実行し結果につなげたい。
職員の心身の環境整備	・介護との連携（報告・連絡・相談）	もう少しスムーズに連携を取れるようにしたい。
	・年1回の健康診断（夜勤者2回）	健診で指導のあった職員が受診はしているが、毎年指導がある時間、日にちを把握していない職員がいたので、周知したい。
	・予備薬の設置	事務所で保管している。
	・職員ストレスチェック	全職員が提出するが、医師との面談となると躊躇している職員がいた。

2. 入居者の状況

(1) 市町村別入退居状況

	令和3年度末入居者			入居			退居			令和4年度末入居者		
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
一関市	12	36	48	6	8	14	7	10	17	11	34	45
平泉町	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	2
岩手県計	13	37	50	6	8	14	7	10	17	12	35	47
栗原市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	13	37	50	6	8	14	7	10	17	12	35	47

(2) 月別入退居及び在籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	0	1	0	1	1	2	2	3	1	1	1	1	14
退居	0	2	1	0	1	2	3	3	1	1	2	1	17
計	0	3	1	1	2	4	5	6	2	2	3	2	

(3) 退居理由

	死亡	長期入院	希望退居			計
			帰宅	入院	他施設	
男性	6	1	0	0	0	7
女性	9	1	0	0	0	10
計	15	2	0	0	0	17

(4) 年齢状況

	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100以上	計
男性	0	1	4	1	2	2	1	1	0	12
女性	0	1	2	1	6	12	6	7	0	35
計	0	2	6	2	8	14	7	8	0	47

(5) 入居前の居住状況

	自宅	病院	グループホーム	老健	その他	計
男性	5	5		1	1	12
女性	17	10	3	4	1	35
計	22	15	3	5	2	47

(6) 身体障害者手帳の所持状況

	種	級	視覚	上肢	下肢	体幹	上下肢	聴覚・言語	内部	計
			男	一	1級		1	1	1	
女性	一	2級		2	2					4
		3級		1	1	2				4
		4級								0
		二	3級			1				1
	4級			1					1	
	6級								0	
	7級				1				1	
小計			0	4	7	3	0	0	0	14
女性	一	1級								0
		2級					2			2
		3級								0
	二	2級								0
		3級					1			1
		4級								0
5級								0		
小計			0	0	0	0	3	0	0	3
合計			0	4	7	3	3	0	0	17

(7) 医療負担区分状況

	後期高齢者	社保	国保・健保・共済	医療扶助	計
男性	9		3		12
女性	32		1	2	35
計	41	0	4	2	47

(8) 外泊の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(9) 在園期間

	1年未満	1~3年	3~5年	5~10年	10~15年	15~20年	20年以上	計
男性	4	3	3	2				12
女性	6	13	7	8			1	35
計	10	16	10	10	0	0	1	47

(10) 月別入居者延べ日数及び平均人数

	延べ人数(人)	1日平均(人)	実利用率(%)
4月	1,418	47.3	94.5%
5月	1,479	47.7	95.4%
6月	1,382	46.1	92.1%
7月	1,395	45.0	90.0%
8月	1,454	46.9	93.8%
9月	1,416	47.2	94.4%
10月	1,414	45.6	91.2%
11月	1,394	46.5	92.9%
12月	1,415	45.6	91.3%
1月	1,422	45.9	91.7%
2月	1,265	45.2	90.4%
3月	1,442	46.5	93.0%
計	16,896	46.3	92.6%

(11) 介護保険負担限度額

	旧措置	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	非該当	計
男性			2	4	0	6	12
女性		2	15	12	3	3	35
計	0	2	17	16	3	9	47

(12) 要介護状態区分

	未登録	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均
男性				1	4	7	12	4.50
女性				8	13	14	35	4.17
計	0	0	0	9	17	21	47	4.26

(13) 入・通院状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	通院	4	5	4	6	8	8	6	10	10	9	10	9	89
	往診	3	6	17	1	14	15	15	18	1		14	13	117
	入院		1	2	3	3	2	3	1	12	2	3	2	34
総合診療科	通院	6	5	5	4	6	8	4	5	8	3	4	8	66
	往診		4	4	5	5	6	6	5	5	1	6		47
	入院	3	4	4	2	2	5	4	2	2	2	3		33
泌尿器科	通院									2	1		1	4
	往診	9		6	4	4	5	6	6	10		6	5	61
	入院													0
皮膚科	通院	2		2		1	1	2	3	3	5		1	20
	往診	13	11	13	13	7	11	12	15	7		19	5	126
脳神経内 科	通院	3	3	2	3	2	2	8	6	3		7	4	43
	入院													0
神経内科	通院													0
	入院													0
呼吸器科	通院	2	1	1	2		1	2	2			1	1	13
	入院	1									1			2
消化器科	通院	2	1	1	1	3		1	1	3		1	1	15
	入院													0
精神科	通院	3	2	1	5	3		3	2	1	1	3	1	25
	入院													0
外科	通院										1			1
	入院													0
婦人科	通院		1	2	1		1		1	2		1		9
	入院													0
脳神経外 科	通院													0
	入院													0
整形	通院	3	3	1										7
	入院													0
形成	通院								2	1	1	1	1	6
歯科	通院													0
眼科	通院													0
循環器	通院													0
耳鼻科	通院													0
計	通院	25	21	19	22	23	21	26	32	33	21	28	27	298
	往診	25	21	40	23	30	37	39	44	23	1	45	23	351
	入院	4	5	6	5	5	7	7	3	14	5	6	2	69

3. 行事の実施状況

月	日	行 事
4月	14日	理容
	26日	理容
	27日	避難訓練
5月	12日	理容
	24日	理容
	27日	避難訓練
6月	10日	理容
	15日	物故者法要
	22日	傾聴ボランティア
	23日	理容
7月	8日	理容
	21日	理容
	22日	夏祭り
8月	5日	理容
	26日	入居者様健康診断
9月	1日	理容
	8日	理容
	16日	理容
	19日	敬老会
10月	6日	理容
	21日	理容
	27日	傾聴ボランティア
11月	10日	理容
	22日	理容
12月	9日	理容
	22日	理容
1月		
2月	10日	理容
	21日	理容
3月	10日	理容
	23日	理容

4. ボランティア受け入れ状況

頻度	ボランティア名	内容
月1回	傾聴ボランティア	ふれあい活動
月2回	吉野様	理容

5. 実習受け入れ状況

期 間	施設名・学校名
5月18日～24日	岩手県立一関高等看護学院2名
6月 6日～10日	岩手県立一関高等看護学院2名
10月11日～10月24日	岩手県立一関第二高等学校3名

6. 研修の実施状況

施設内研修

ユニット内研修 各ユニットで年間計画を立てて研修を行っている。

1. 認知症ケアに関する研修
2. プライバシー保護の取り組みに関する研修
3. 身体拘束排除に関する研修
4. 医療に関する研修
5. 倫理及び法令遵守に関する研修
6. 感染症及び食中毒に関する研修
7. 事故発生時、事故予防に関する研修